

山西っ子

今年のGWはステイホーム週間ですね。近所の散歩で発見もあるかもしれませんが。



令和2年5月1日(金) no.4 文責：上田

臨時休業の再延長

また、臨時休業を延長することになりました。3月2日の最初の休業から、学年始・学年末休業、始業式・入学式をはさんで再度の休業。そして、今回の5月末までの休業延長となりました。この間、できうる限り子どもたちやご家庭に新型コロナウイルス感染拡大防止に留意いただくことをお願いしながら、子どもたちの学びの保障にも努めてきました。

しかし、休業が三か月にもおよぶことは予想しなかったことです。「非常事態宣言」での外出自粛等もあり、ご家族の仕事にも様々な影響がでていることを察すると、子どもたちの家庭での生活にも大きな変化が起こっているだろうと思います。ある保護者の方が「(怒りっぽくなり) 普段だと些細なことだと思えることでも、子どもを叱ってしまうことが増えた」と話されていました。

このような現状だからこそ、学校と家庭が手をたずさえて子どもの成長を見守り、育む態度を示さなくてはならないと思います。家族の不安は簡単にはぬぐえないと思いますが、今後ともご理解ご協力をお願いします。特に、子どもに強いストレス様症状がみられる場合などは、スクールカウンセラー等との面談も考えられます。ご遠慮なくお申し出ください。

「ありがとう」の一言に リスク・コミュニケーションを図りながらも・・・

さて、新型コロナウイルス感染症の広がり強い危機感を覚え始めの頃、コンビニのレジにビニルの仕切りが設置され、スーパーのレジ手前には立ち位置を示すテープが貼られるようになり、テレビではソーシャルディスタンス(社会的距離)やオンラインで出演者が登場するようになりました。これらは、自分だけでなく相手への感染を防ぐ目的で行われていることをご存じだと思います。人により認識の差はあっても、今の感染拡大の状況では受け入れる行動を誰もがとります。

先日、時折立ち寄るコンビニの店員さんが、お母さんと一緒の小さい子に、腕を伸ばし窮屈そうに仕切り越しにお釣りの入ったトレーを差し出していました。すると、お釣りを手にした小さい子が「ありがとう」と店員さんに話しかけていました。品物の入った袋を腕に下げたお母さんは「すみません」と店員さんに会釈されていました。

私は、この光景に温かさを覚え、励まされた思いがしました。感染防止にはソーシャルディスタンスは大切な行動ですが、相手への思いやりを遠ざけてはならないと思います。